



かわさきGIGAスクール構想 教職員向けハンドブック  
～ステップ2～

川崎市教育委員会

# はじめに 「みんなで進むステップ2へ」

令和4年度を迎え、高等学校においても新学習指導要領が年次進行で実施され、全校種において、未来を見据えた新しい教育が本格化していきます。予測困難な時代を生きていくうえで、児童生徒にとって必要な資質・能力を育成していくためには、学校の教育活動・教育内容がさらに変化・充実していく必要があります。

学習指導要領に基づく各学校の実践と、GIGAスクール構想への積極的な取組により、令和時代の川崎の教育はすでに様々な面で変わりつつあります。また、社会全体の大きな目標であるSDGsは、学校教育の中でも大きな柱となり、児童生徒は全地球的な視点を持ちつつ、自分の住む地域・社会と自分自身との関わりを考えながら、自分達にできることを実践しようと取り組んでいます。

新しい学びにおいて、GIGA端末は、学習活動の深化・充実を目指すうえで、大変有効なツールです。今年度は、「かわさきGIGAスクール構想 ステップ2」の段階に入ります。今までの成果の上に立って、一歩進んだ活用を進めていただき、さらなる授業改善につなげていただくことを期待しています。



# はじめに「みんなで進むステップ2へ」

GIGA端末を使うことは目的ではなく、あくまでも手段です。ICTの活用以前に、目標を明確にし、児童生徒の実態に応じた授業計画等を十分に練ったうえで、いつ・どこで・何のためにGIGA端末を使うのか、明確なビジョンが必要です。指導の本質を見失うことなく、授業改善、授業力向上を常に念頭に置き、ステップ2に臨んでください。

ステップ2を進んでいくのは、川崎の全ての先生方です。GSLはじめ一部の先生達が頑張っ先を行くのではなく、川崎の子ども達の未来のために、皆が前向きに、主体的にICTを活用していけるよう、今後も学校全体で「かわさきGIGAスクール構想」を推進していただくよう、改めてお願い申し上げます。



令和4年3月

川崎市教育長

小田嶋 満

# 目次

目次をタップすると、それぞれの章のページにとびます。

- 1 まず知っておきたいこと
- 2 授業や業務の改善につながる
- 3 情報モラルの指導につながる
- 4 教科の学びにつながる
- 5 かわさきの豊かな学びにつながる
- 6 個に応じた指導につながる
- 7 家庭とつながる
- 8 管理・Q&A
- 9 おわりに

